

## ～下記の研究を行います～

# 『胃癌組織における腫瘍浸潤免疫細胞に関する研究』

【研究の主宰機関】大阪大学大学院 消化器外科

【研究代表者】土岐 祐一郎

【研究の目的】胃癌切除症例の検体を用い、免疫染色法による腫瘍浸潤免疫細胞（CD3, CD8, CD45RO など）および他のバイオマーカー（免疫チェックポイント分子やミスマッチ修復遺伝子など）の発現割合を解析します。これらの因子について、その関連性および、予後と関連する因子を検討することを目的とします。

【研究の期間】研究許可日～2025 年 10 月 31 日

【研究の方法】

### ●対象となる患者さん

2008 年 1 月 1 日より 2010 年 12 月 31 日までに当院で進行胃癌に対して根治的外科手術を受けた方。

### ●利用する試料・情報の種類

試料：切除された検体のパラフィンブロックから薄切した切片 10 枚

情報：「胃癌術後炎症反応に関する多施設共同後ろ向き調査研究」で収集しすでに大阪大学大学院消化器外科に提出済みで大阪大学大学院消化器外科保管している情報（進行度、組織型、予後、等）

### ●外部への情報等の提供

試料は患者さんを特定する情報（氏名等）は記載せず登録番号に置きかえ中央検査センター（大阪大学大学院病態病理学講座）へ郵送され、腫瘍浸潤免疫細胞および他のマーカーに対する免疫組織化学検査が行われます。患者さんと登録番号を結びつける表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### ●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者  
別紙参照

②既存の情報等の提供のみを行う機関  
なし

【研究の資金源】

大阪大学消化器外科の研究費

## 【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シオアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

外科 副院長 平尾素宏

研究代表者

大阪大学大学院 消化器外科 土岐祐一郎

施設	上部施設代表者
JCHO 大阪病院	西田俊朗
JCHO 星ヶ丘医療センター	広田将司
第二大阪警察病院	文正浩
医誠会病院	樋口一郎
大阪警察病院	岸健太郎
大阪中央病院	弓場健義
JCHO 大阪みなと中央病院	谷口仁章
大阪労災病院	赤丸祐介
大手前病院	谷口英治
加納総合病院	田中純一
川崎病院	谷川隆彦
河内総合病院	宮田幹世
関西労災病院	益澤徹
紀南病院	道浦俊哉
近畿大学奈良病院	木村豊
近畿中央病院	大島聡
国立病院機構大阪医療センター	平尾素宏
済生会千里病院	谷口博一
彩都友誼会病院	林太郎
四天王寺病院	岸渕正典
市立芦屋病院	野呂浩史
市立池田病院	高地耕
市立伊丹病院	福永浩紀
市立貝塚病院	高山治
市立川西病院	秋山洋介
堺市立総合医療センター	西川和宏
市立吹田市民病院	矢野雅彦
市立豊中病院	今村博司
清恵会病院	五福淳二
田仲北野田病院	田仲勝
多根総合病院	森琢児
豊中緑ヶ丘病院	本間太郎
富田林病院	吉川浩之
西宮市立中央病院	足立真一

日本生命病院	生島裕文
阪南中央病院	菅和臣
阪和住吉総合病院	張村貴紀
市立東大阪医療センター	松山仁
兵庫県立西宮病院	岡田一幸
大阪急性期・総合医療センター	藤谷和正
大阪国際がんセンター	大森健
箕面市立病院	岡義雄
守口敬仁会病院	丸山憲太郎
八尾市立病院	田村茂行
りんくう総合医療センター	古川陽菜
大阪はびきの医療センター	宮崎知
大阪大学大学院消化器外科学	黒川幸典